

## みずほマーケット・トピック(2023 年 3 月 31 日)

## 内容 1. 為替相場の動向

## 2. 来週の注目材料

※「3. 本日のトピック」はお休みさせていただきます。本日発行の『中期為替相場見通し』をご参照下さい。

## 1. 為替相場の動向(関連レポート:「みずほ Customer Desk Report」、「今週の為替相場見通し」)

- 今週のドル/円相場は、リスク心理の改善と年度末のドル需要もあって上昇した。週初27日、130.84円でオープンしたドル/円は、破綻した米地銀が買収されるとの報道を受けたドル買いが進んで、131円台前半へ上昇。海外時間は米金利上昇も続いて131円台半ばに続伸した。28日、ドル/円は前日までのドル買いが一巡し、130円台後半へ下落。海外時間は反発してスタートも、米金利低下で130円台半ばに下押しした。引けにかけては、米3月コンファレンスボード消費者信頼感の堅調な結果を受け、米金利上昇で一時的に131円を再度回復した。29日、ドル/円は実需のドル買い・円売りを受け132円付近に上昇。海外時間はリスクオン相場の中、欧米銀行株が上昇する流れにドル買い相場が継続し、132円台後半に続伸した。30日、ドル/円は、米金利低下で132円台前半にじり安推移。海外時間は、堅調な株式市場や依然低位にとどまる米新規失業保険申請件数を受け、米金利上昇とともに132.96円まで上値を伸ばした。本日のドル/円は、年度末の実需のドル買いもあって前日の高値を更に更新し、133円台前半での取引となっている。
- 今週のユーロ/ドルは、ECB高官による相次ぐタカ派発言やドイツの強いインフレ指標を受け、独金利に追随し上昇した。週初27日、1.0776でオープンしたユーロ/ドルは、米金融機関を巡るリスク心理が改善しドル買い相場となる中、一時週安値となる1.0745に下落も、シュナーベルECB理事やナーゲル・独連銀総裁らのタカ派な発言を背景に独金利上昇とともに1.08ちょうどに反転上昇した。28日、ユーロ/ドルはミューラー・エストニア中銀総裁やレーン・ECB理事らによる追加利上げを支持する発言を受け、独金利上昇とともに1.08台半ばに続伸した。29日、ユーロ/ドルは米金利低下を受け1.08台後半に上値を伸ばすも、リスクオンのドル買いを背景にほぼ往って来いとなった。31日、ユーロ/ドルは独金利低下を背景に1.08台でじり安推移も、独3月消費者物価指数(速報)が市場予想を上回ると、独金利急騰に付随して一時週高値となる1.0926まで上昇した。本日のユーロ/ドルは、ユーロ買いが一服し1.09付近での取引となっている。

今週のおもな金融市場動向(出所:ブルームバーグ、みずほ銀行)

|              |          | 前週末       | 今 週       |           |           |           |  |
|--------------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|
|              |          | 3/24(Fri) | 3/27(Mon) | 3/28(Tue) | 3/29(Wed) | 3/30(Thu) |  |
| ドル/円         | 東京9:00   | 130.89    | 130.84    | 131.24    | 131.04    | 132.55    |  |
|              | High     | 130.93    | 131.75    | 131.54    | 132.89    | 132.96    |  |
|              | Low      | 129.65    | 130.40    | 130.42    | 130.76    | 132.20    |  |
|              | NY 17:00 | 130.74    | 131.58    | 130.92    | 132.89    | 132.75    |  |
| ユーロ/ドル       | 東京9:00   | 1.0835    | 1.0776    | 1.0806    | 1.0841    | 1.0842    |  |
|              | High     | 1.0839    | 1.0800    | 1.0848    | 1.0872    | 1.0926    |  |
|              | Low      | 1.0714    | 1.0745    | 1.0799    | 1.0818    | 1.0825    |  |
|              | NY 17:00 | 1.0762    | 1.0800    | 1.0846    | 1.0844    | 1.0905    |  |
| ユーロ/円        | 東京9:00   | 141.68    | 140.97    | 141.60    | 142.17    | 143.68    |  |
|              | High     | 141.79    | 142.19    | 142.12    | 144.11    | 145.06    |  |
|              | Low      | 139.07    | 140.58    | 141.05    | 141.83    | 143.20    |  |
|              | NY 17:00 | 140.71    | 142.07    | 142.01    | 144.09    | 144.76    |  |
| 日経平均株価       |          | 27,385.25 | 27,476.87 | 27,518.25 | 27,883.78 | 27,782.93 |  |
| TOPIX        |          | 1,955.32  | 1,961.84  | 1,966.67  | 1,995.48  | 1,983.32  |  |
| NYダウ工業株30種平均 |          | 32,237.53 | 32,432.08 | 32,394.25 | 32,717.60 | 32,859.03 |  |
| NASDAQ       |          | 11,823.96 | 11,768.84 | 11,716.08 | 11,926.24 | 12,013.47 |  |
| 日本10年債       |          | 0.28%     | 0.29%     | 0.31%     | 0.30%     | 0.31%     |  |
| 米国10年債       |          | 3.37%     | 3.54%     | 3.57%     | 3.56%     | 3.55%     |  |
| 原油価格(WTI)    |          | 69.26     | 72.81     | 73.20     | 72.97     | 74.37     |  |
| 金(NY)        |          | 1,983.80  | 1,953.80  | 1,973.50  | 1,984.50  | 1,997.70  |  |

ドル/円相場の動向



ユーロ/ドル相場の動向



## 2. 来週の注目材料

- 米国では、3日(月)に3月ISM製造業景気指数、5日(水)に非製造業景気指数が発表される。2月の結果は、それぞれ47.7、55.1となった。製造業は1月からは+0.3ポイント上昇するも、4か月連続の50割れとなった。新規受注の伸びは堅調も、雇用指数や生産指数の低下が足を引っ張った模様で、需要抑制の継続が示唆される。18対象業種のうち活動拡大を示したのは4業種に限られた。一方、非製造業は1月からは▲0.1ポイント低下も、市場予想の54.5を上回った。新規受注が21年11月以来の水準へ上昇するなど、需要拡大が確認できた。また、雇用指数も21年12月以来の水準へ上昇しており、人材難の改善や雇用拡大が窺える。業種別では13業種が活動拡大、4業種が縮小を報告した。なお、3月の結果に関し、ブルームバーグの事前予想ではそれぞれ47.5、54.6と見込んでいる。
- 本邦では、7(金)に2月毎月勤労統計が発表予定。前回1月の結果は、現金給与総額が+0.8%(前年比、以下同様)と12月の+4.1%から伸びが大きく鈍化し、22年1月以来の低い伸びとなった。また、実質賃金総額は▲4.1%と消費税増税直後の14年5月以来、8年8か月ぶりの大幅なマイナスを記録した。賃金上昇が物価上昇に劣後する状況で、注目される春闘では、第二回集計結果公表時点で、定期昇給込みの賃上げ率が+3.76%と従前の予想以上の結果となっている。しかしながら、政府の電気・ガス代負担軽減策による下押し効果が示現した2月以前には、本邦の消費者物価指数は+4.0%以上を記録しており、来年度に入っても賃上げがインフレに追いつかない懸念は残る。ブルームバーグの事前予想では2月の結果を+1.5%としている。このほか、3日(月)には日銀短観が公表予定となっている。

|          | 本 邦                                                       | 海 外                                                                            |
|----------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 3月31日(金) | ・2月失業率/有効求人倍率<br>・3月東京消費者物価指数<br>・2月小売売上高<br>・2月鉱工業生産(速報) | ・ユーロ圏3月消費者物価指数(速報)<br>・米2月個人所得/支出<br>・米2月個人消費支出デフレーター<br>・米3月ミシガン大学消費者マインド(確報) |
| 4月3日(月)  | ・日銀短観(3月調査)<br>・3月製造業PMI(確報)                              | ・ユーロ圏3月製造業PMI(確報)<br>・米3月製造業PMI(確報)<br>・米3月ISM製造業景気指数                          |
| 4日(火)    | ・3月マネタリーベース                                               | ・ユーロ圏2月生産者物価指数<br>・米2月JOLT求人件数                                                 |
| 5日(水)    | ・3月非製造業PMI(確報)                                            | ・ユーロ圏3月非製造業PMI(確報)<br>・米2月貿易収支<br>・米3月非製造業PMI(確報)<br>・米3月ISM非製造業景気指数           |
| 6日(木)    | —————                                                     | —————                                                                          |
| 7日(金)    | ・2月毎月勤労統計<br>・2月景気動向指数(速報)                                | ・米3月雇用統計                                                                       |

## 【当面の主要行事日程(2023年4月～)】

IMF 世銀・年次総会(4月10日～16日)

日銀金融政策決定会合(4月27～28日、6月15～16日、7月27～28日)

FOMC(5月2～3日、6月13～14日、7月25～26日)

ECB 政策理事会(5月4日、6月15日、7月27日)

市場営業部

チーフマーケット・エコノミスト

唐鎌大輔(TEL:03-3242-7065)

[daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp](mailto:daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

バックナンバーをご希望の方は以下のサイトからお取り頂くことも可能です

<http://www.mizuhobank.co.jp/forex/egon.html> (Archives) [http://www.mizuhobank.co.jp/forex/egon\\_backnumber.html](http://www.mizuhobank.co.jp/forex/egon_backnumber.html)

| 発行年月日       | 過去6か月のタイトル                                                  |
|-------------|-------------------------------------------------------------|
| 2023年3月30日  | 第1四半期の総括と今後の展望～円高始まらず～                                      |
| 2023年3月28日  | ひっ迫感が強まるユーロ圏の雇用・賃金情勢                                        |
| 2023年3月24日  | 週末版(鳴りを潜める「安全資産としての円」～投機の円買いは縮小中～)                          |
| 2023年3月23日  | FOMCを終えて～年内利下げは未だリスクシナリオ～                                   |
| 2023年3月22日  | 年初来の主要通貨を概観する～変わらない円安～                                      |
| 2023年3月17日  | 退路を断ったECB～自信の誇示を優先～<br>週末版                                  |
| 2023年3月16日  | ECBは「世紀の失策」を繰り返すか～利上げの行方～                                   |
| 2023年3月15日  | 企業物価指数の現状と展望～残る円安の爪痕～                                       |
| 2023年3月14日  | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年2月分)<br>先陣を切るECB～アフターSVBの金融政策動向～     |
| 2023年3月13日  | SVB破綻、ドル/円相場見通しへの影響                                         |
| 2023年3月10日  | 週末版(1周年を迎えた米利上げ局面～やはり遠い円高シナリオ～)                             |
| 2023年3月8日   | 1月国際収支統計を受けて～今後の注目点～                                        |
| 2023年3月7日   | FRBより長引くECBの利上げ～ホルツマン発言について～                                |
| 2023年3月6日   | 日本における「基調的なインフレ率」の現状と展望                                     |
| 2023年3月3日   | 週末版(賃金インフレへの懸念強まるユーロ圏～コアは加速、政策理事会の争点は賃金に～)                  |
| 2023年2月28日  | ECBのバランスシート政策について～状況整理～                                     |
| 2023年2月27日  | 植田総裁候補の所信聴取を受けて                                             |
| 2023年2月24日  | 週末版                                                         |
| 2023年2月21日  | 利上げ減速のイメージが湧かないユーロ圏                                         |
| 2023年2月20日  | 現実味増すインフレ長期化～円安シナリオの再起動～                                    |
| 2023年2月17日  | 週末版(本邦1月貿易統計を受けて～史上最大、再び～)                                  |
| 2023年2月15日  | 本邦10～12月期GDP～3年経ってもコロナ前～                                    |
| 2023年2月14日  | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2023年1月分)<br>日銀、植田新体制への所感～Q&A方式での整理～      |
| 2023年2月13日  | 日銀、植田新体制への所感～理想から現実へ～                                       |
| 2023年2月10日  | 週末版                                                         |
| 2023年2月9日   | ユーロ圏、インフレ期待の現状～pivotは支持されず～                                 |
| 2023年2月8日   | 2022年の国際収支統計を受けて～意外な伏兵～                                     |
| 2023年2月7日   | 日本はドイツに追い抜かれてしまうのか～何が違うのか～                                  |
| 2023年2月6日   | IMF見通し上昇修正と為替見通しの関係について                                     |
| 2023年2月3日   | 週末版(ECB政策理事会を終えて～顕著に改善するユーロ相場の取引環境～)                        |
| 2023年2月2日   | FOMCを終えて～ドル/円見通しに影響なし～                                      |
| 2023年1月30日  | 23年、最初の1か月を終えて～言うほど進まないドル安～                                 |
| 2023年1月27日  | 週末版(当面のECBの金融政策運営の考え方～「追い風」を得てタカ派に持続性～)                     |
| 2023年1月25日  | 神風に救われたユーロ圏経済～最悪からの復活？～                                     |
| 2023年1月24日  | 「投機の円買い」vs.「実需の円売り」の行方                                      |
| 2023年1月23日  | 日銀タカ派とFRBハト派の併存は可能なのか？                                      |
| 2023年1月20日  | 週末版(史上最大の貿易赤字をどう捉えるか～輸入増加の次は輸出減少に？～)                        |
| 2023年1月19日  | 日銀政策決定会合を受けて～現状維持とも言い切れず～<br>本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2022年12月分)   |
| 2023年1月18日  | 懸念されるユーロ圏のインフレ～コアは加速中～                                      |
| 2023年1月16日  | 日銀は本当に動くのか？～当面の展開を整理～                                       |
| 2023年1月13日  | 週末版(依然残る日本の閉鎖性～入国規制とインバウンド需要～)                              |
| 2023年1月10日  | 米12月雇用統計を受けて～無理筋なハト派解釈～                                     |
| 2023年1月6日   | 週末版                                                         |
| 2023年1月5日   | FOMC議事要旨を受けて～23年利下げへの支持はゼロ～                                 |
| 2023年1月4日   | 2023年展望の「重要な前提」と「パス」のおさらい                                   |
| 2022年12月23日 | 週末版(史上最大の円安の年を終えて～円高を「押し目」とする視座～)                           |
| 2022年12月21日 | 日銀の政策修正に関する論点整理～日銀Pivot～                                    |
| 2022年12月20日 | 米インフレ急減速を当然視する風潮は大丈夫なのか                                     |
| 2022年12月19日 | 円安で注目したい対内直接投資のポテンシャル                                       |
| 2022年12月16日 | 週末版(ECB政策理事会を終えて～「ターミナルレート3%」では不十分というメッセージ～)                |
| 2022年12月15日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2022年11月分)<br>FOMCを終えて～PCEピークアウトと利上げ停止時期～ |
| 2022年12月14日 | 米11月CPIを受けて～円相場に対する見方は不変～                                   |
| 2022年12月13日 | 23年、ドル/円相場のメインシナリオとリスクの要約                                   |
| 2022年12月12日 | インバウンド復活は2023年春以降のテーマに                                      |
| 2022年12月9日  | 週末版                                                         |
| 2022年12月6日  | ECB政策理事会プレビュー～2つの注目点～                                       |
| 2022年12月5日  | 「日本人の円売り」は一過性の懸念で終わるのか？                                     |
| 2022年12月2日  | 週末版(135円台で考える「安い日本」～名目円高では解決しない根深い問題～)                      |
| 2022年12月1日  | まだ警戒が必要なユーロ圏のインフレ情勢                                         |
| 2022年11月29日 | ECB議事要旨を受けて～開き始めたFRBとの差～                                    |
| 2022年11月28日 | FOMC議事要旨を受けて～利上げ幅縮小に新味なし～                                   |
| 2022年11月25日 | 週末版                                                         |
| 2022年11月24日 | 投機ポジションで見るドル・円・ユーロの概況                                       |
| 2022年11月22日 | 消費増税以上の威力を示した40年ぶりのCPI                                      |
| 2022年11月21日 | 最高難度の局面に挑むECB～多様な「不況下の物価高」～                                 |
| 2022年11月18日 | 週末版(本邦7～9月期GDPを受けて～購買力の悪化は悲惨な状況～)                           |
| 2022年11月17日 | 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2022年10月分)                                |
| 2022年11月16日 | FRBは今、何を考えているか？～蘇る平均インフレ目標～                                 |
| 2022年11月15日 | 実質ベースで考えるドル/円相場のオーバーシュート                                    |
| 2022年11月14日 | ユーロ相場の現状と展望～金利・需給面の整理～                                      |
| 2022年11月11日 | 週末版(2022年度上半期の経常収支状況を受けて～所得収支の還流が最後の手札～)                    |
| 2022年11月10日 | 金利面から見たドル/円相場の現状と展望                                         |
| 2022年11月9日  | ユーロ圏経済の近況について～スタグフレーションの淵～                                  |
| 2022年11月4日  | 週末版                                                         |
| 2022年10月28日 | 週末版(ECB政策理事会を終えて～政策間の整合性が問われる状況に～)                          |
| 2022年10月27日 | ECB政策理事会プレビュー～再投資の行方～                                       |
| 2022年10月25日 | 製造業の国内回帰報道をどう理解するか？                                         |
| 2022年10月24日 | 圧倒的なファンダメンタルズ～円高は押し目という新常識～                                 |
| 2022年10月21日 | 週末版(半分になった円の価値～150円到達で何を思うか～)                               |
| 2022年10月19日 | 天然ガス価格上限設定について～史上最も厳しい冬～<br>本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2022年9月分)     |
| 2022年10月18日 | 通貨高競争の足音～G20議長総括から何を読むか～                                    |
| 2022年10月17日 | トラス英政権の軌道修正～機能した市場のアラーム～                                    |
| 2022年10月14日 | 週末版                                                         |
| 2022年10月13日 | FOMC議事要旨を受けて～2023年も高金利～                                     |
| 2022年10月12日 | 「季調済み経常収支、2か月連続で赤字」の意味                                      |
| 2022年10月11日 | 年初来ピークに達したイタリアの対独スプレッド                                      |
| 2022年10月7日  | 週末版(国連の正論をどう受け止めるか～とはいえ利上げ停止は不可能～)                          |